

## 編集後記

2007年度と2008年度における「教育力開発プロジェクト」ならびに「全学共通教育開発プロジェクト」を中心とした大学教育研究開発センターの活動をまとめるとともに、センター教員による研究成果として3本の論文・報告書を掲載した。

教育力開発プロジェクトと全学共通教育開発プロジェクトは2年間にわたり、本センターの基幹業務である教育力の向上そしてカリキュラム改革を中心とした全学教育システム改善のための諸活動を率いてきた。お忙しい中それぞれのプロジェクトで座長を務めてくださった中田康彦先生と松永正義先生をはじめプロジェクトの委員のみなさまにこの場をかりて深くお礼を申し述べたい。本年度の全学共通教育開発プロジェクトには委員全員が参加した他大学視察調査の報告書が掲載されており、教養教育改革における先進事例が紹介されている。広く参考にしていただきたい。

研究報告書には2008年度から新たにセンターに加わった2名の教員を含む3名がそれぞれ異なるテーマで、また多様なアプローチを用いて研究した結果を報告している。各論考は、センターにおける諸活動と相伴って発展してきたものであり、上記の開発プロジェクトの他、学内外の教育改善に関わる諸委員会やイベント、ワークショップなどで交わされた議論も反映されている。本学の中期目標とも係わってくる課題も盛り込まれており、大学教育・研究の継続的改善に資する資料としても活用いただければ幸いである。

最後に本年報の編集、出版にあたって多大なるご尽力をいただいた、編集委員の渡辺富子氏、関根美智子氏に心よりお礼を申し上げたい。

大学教育研究開発センター

松塚ゆかり